

1 事業概要

事務事業名		教育相談事業		課名	学校教育課	事業No.	270
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		3	地育力が支える学び合いで、生きる力を持ち、心豊かな人材を育む			
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画			
法令・例規等							
事業目的		対象	小中学校児童生徒				
		意図	いじめ・不登校・問題行動等の相談対応にあたり、児童生徒が安心して学校生活を送れるようにする。				

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	1 教育相談員、教育支援指導主事を配置し、学力、いじめ、不登校、問題行動など様々な相談に対し迅速に対応しました。また、特別な支援を要する相談について、こども家庭応援センター等とも連携し、対応しました。 2 不登校児童生徒の登校を支援するため、小中2校に中間教室と適応指導員を配置し、個々の状況に応じた指導を行いました。また、長期欠席児童生徒支援ネットワーク協議会を中心に、関係機関と連携しながら情報共有や一体的な支援を図りました。 3 児童生徒の自立を促す体験活動や、教職員及び保護者を対象にしたカウンセリングマインド研修を実施しました。		教育相談員・適応指導員等の賃金				6,161	
			相談室、中間教室消耗品、通信運搬費				282	
			不登校児童生徒支援事業交付金				1,078	
			講師謝礼				207	
			旅費				2	
			その他の経費			0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	中間教室適応指導員の配置	人	2	2	2			
	カウンセリングマインド等研修の開催	回	3	3	4			
	不登校支援連絡会等の開催	回	15	18	18			
30年度 決算 (千円)	予算額	7,778	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	7,730						
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	7,730							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	1	2	13	1	7,778	7,730	教育相談事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関との連携のもと不登校対策を進めていますが、不登校児童生徒の在籍比はここ数年高止まりの状況です。</li> <li>教育相談の内容や不登校の要因が、家庭環境や発達特性など複雑化、多様化しており、解決にあたり高度な専門性や相当の時間を要する案件が増加しています。</li> </ul>							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> <li>不登校等の未然防止や早期対応に向け、相談窓口体制の充実、関係機関との連携が必要です。</li> <li>不登校問題に対応するため、不登校対策5つのアクションの充実や着実な推進が必要です。</li> <li>児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、教職員の専門性や学級づくりに向けた研修会が必要です。</li> </ul>							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育課内に教育支援チームを新設し、関係機関との連携による早期からの一体的な支援に取り組みます。</li> <li>不登校対策5つのアクションに掲げる各事業の更なる充実を図ります。特に夏体験活動の実施(新規)、学校生活の土台となる学級づくり強化につながる研修会の開催及びスクールソーシャルワーカーとの連携強化を図ります。</li> </ul>							